

高額障害福祉サービス等給付費のご案内

同一世帯に障害福祉サービス等を利用する者が複数いる場合等、世帯における利用者負担額が基準額を超える場合に、償還払い方式により、高額障害福祉サービス等給付費を支給します。

【同一世帯の範囲】

障害者	本人とその配偶者
障害児	住民票上の世帯



【合算の対象となる費用】

- ① 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスに係る利用者負担額
(例) 居宅介護、短期入所、就労継続支援など
- ② 児童福祉法に基づく障害児通所・入所サービスに係る利用者負担額
(例) 放課後等デイサービス、児童発達支援など
- ③ 補装具費に係る利用者負担額
(例) 車いす、補聴器など
- ④ 介護保険法に基づく利用者負担額 (同一人が障害福祉サービスを併用している場合に限る。)
(例) 訪問介護、訪問入浴など

【計算方法】

$$\text{支給額} = \text{利用者負担世帯合算額} - \text{基準額}$$

※基準額 37,200 円

ただし、障害児の場合は利用するサービスのうち最も高い利用者負担上限額が基準額となる。

【事 例】

(例 1) 同一の障害児が給付の根拠が異なるサービスを利用する場合 (負担上限額は 4,600 円)

①の短期入所と②の放課後等デイサービスを利用

利用者負担世帯合算額 ①4,600 円 + ②4,600 円 = 9,200 円

基準額 4,600 円

支給額 9,200 円 - 4600 円 = 4,600 円

(例 2) 障害児の兄弟がそれぞれサービスを利用する場合

兄が②の放課後等デイサービスを、弟が②の児童発達支援を利用 (負担上限額は 4,600 円)

利用者負担世帯合算額 兄②4,600 円 + 弟②3,000 円 = 7,600 円

基準額 4,600 円

支給額 7,600 円 - 4600 円 = 3,000 円

【持参していただくもの】

- 利用しているサービスのすべての領収書
- 本人名義 (障害児の場合は支給決定保護者名義) の預貯金通帳



【申請窓口】

千葉市中央区中央 4-5-1

Qiball 11 階・12 階

中央保健福祉センター

高齢障害支援課 障害支援係

TEL 221-2152

FAX 221-2602